

山本産業(株)社内報

きずな

2018.1.1  
vol.08

# 絆

KIZUNA  
YAMAMOTO INDUSTRIES Co., Ltd.  
Company Newsletter



2018  
A HAPPY NEW YEAR

YAMAMOTO INDUSTRIES Co., Ltd.

# 新年あけまして おめでとうござります

皆様のお蔭をもちまして、今年も無事に新しい年を迎えることが出来ました。

厚く御礼申し上げます。

昨年は弊社にとりまして創業70周年の記念すべき年でありました。2月には和歌山ビッグホールにて創業70周年記念の『YAMAMOTOファミリー大運動会』を開催しました。そこに従業員・家族・OBの総勢900名が参加いただき、弊社の歴史を振り返るとともに、老若男女こそつてのゲームやクイズなどで一日を楽しみました。そして未来への発展をみんなで誓いました。

未来への発展の一つの手段として、昨年11月1日付で新しい組織である『事業戦略本部』を設置しました。目的は10年後の成長を推進させることがあります。スローガンは【飛躍・挑戦】です。本部内には、管理部・技術開発室・経

営企画室・生産計画グループ。

流通加工センターがあります。『管理部』は労務・経理・働きがい推進を担当、『技術開発室』はセット作業の効率化・オペレーター教育などを担当、『経営企画室』は経営効率化全般・働き方改革・従業員教育などを担当、『生産計画グループ』は製造現場の実態を把握し、会社戦略・課題を実現する製造現場と一体となる組織運営を目指しています。紀三井寺工場と今年2月からオープンする岩出工場の2工場を合わせて『流通加工センター』と称し、センター長として私が兼務しまネジメントします。岩出工場は当面、セット作業ラインが3ライン設置ですが、将来的には5ラインが可能で、紀三井寺工場と同等の生産規模となる予定です。

会社の成長に向け、数々の課題に取り組んで行きます。

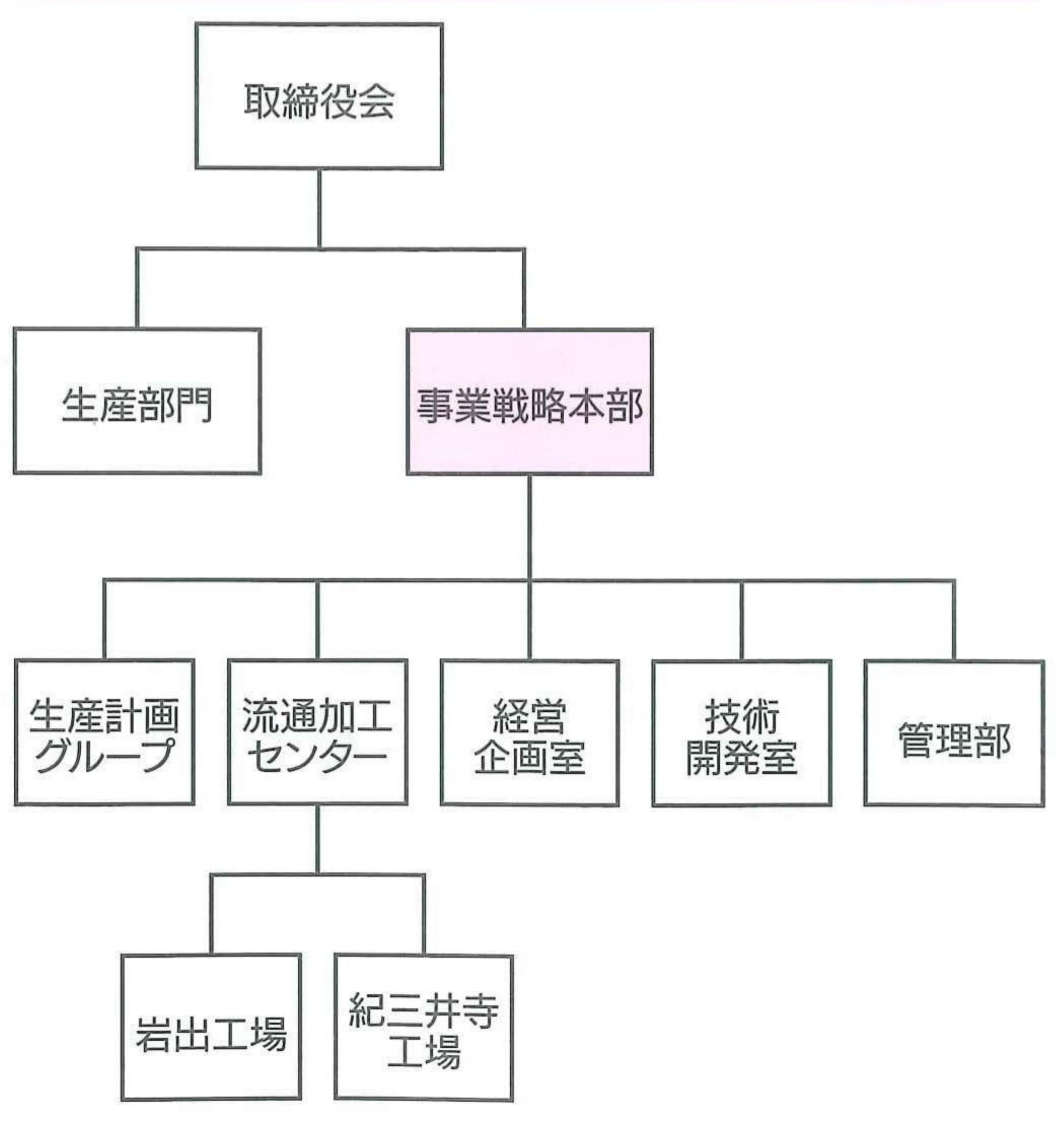
皆さんも成長への積極的なご意見をお願いします。

また一方では、働きがい推進の一環として、健康管理室において『痛みケア』を社内的に取り組むことを検討しています。弊社の業務において、セット作業・資材供給作業は立ち仕事であり手作業に従事します。それにより、腰痛・肩こり・手の痛みなどに耐えてお仕事をしていただいているのが現状だと思います。この実態を改善すべく、専門の理学療法士の方の力を借りて、計画を進めていますので、ご期待願います。

【愛と思いやりに満ちあふれた世界ーしあわせな会社】の実現に向け、今年も着実に前進したいと思います。ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

営企画室・生産計画グループ。『管理部』は労務・経理・働きがい推進を担当、『技術開発室』はセット作業の効率化・オペレーター教育などを担当、『経営企画室』は経営効率化全般・働き方改革・従業員教育などを担当、『生産計画グループ』は製造現場の実態を把握し、会社戦略・課題を実現する製造現場と一体となる組織運営を目指しています。紀三井寺工場と今年2月からオープンする岩出工場の2工場を合わせて『流通加工センター』と称し、センター長として私が兼務しまネジメントします。岩出工場は当面、セット作業ラインが3ライン設置ですが、将来的には5ラインが可能で、紀三井寺工場と同等の生産規模となる予定です。

## (設置目的)10年後の成長に向ける【飛躍・挑戦】



代表取締役社長  
大東 俊晶



# 新年を迎え、事業戦略本部リーダーのみなさんに 飛躍・挑戦への抱負を語っていただきました

## 生産計画グループ 山本課長

2017年11月付で生産計画という新たな役割を任せられることとなり、今までとは違う分野への不安、反対に新しいことに挑戦できる期待をもって仕事に取り組んでいます。

生産では昨年も繁忙期には皆さんにたくさんの苦労をかけてきました。しかし残業や勤務シフトなど様々な面で努力してもらったおかげで乗り越えることができました。本当に感謝しています。

同じことを繰り返さない為にも会社全体をみた平準化、例えはどこかのグループだけに残業などが集中しないように生産計画として取り組んでいきます。

その為にも今現場がどのような状況なのか、各現場に生産計画担当者が常駐しているので密に連絡を取り合っています。そして私自身も直接目で見て、話を聴いていきます。

また、生産計画としては皆さんのがより働きやすい環境になるために、数字で捉えることができる現状をまとめて会社に提案もしています。

「飛躍・挑戦」に向けて、私自身今までとは違った考え方や見方もプラスしてこの一年を取り組んでいきます。



## 管理部 末田課長

私が所属する管理部は、働きがい推進・労務・経理を担当しています。働きがい推進では、従業員の皆さんに気持ちよく働いて頂くための一つとして、長時間労働の軽減に取り組んでいきます。『生産状況に応じた適正従業員数の確保』や『勤務方法の見直し』に取り組むことで、現在皆さんに負担をかけている残業や休日出勤を少しでも軽減出来るようにと考えています。

また働きがい推進を行っていく上で、今年は『福利厚生の充実』にも取り組んでいきます。皆さんにいつまでも健康で働いて頂けることを目標に『健康診断内容の見直し』に力を入れていきます。それには従業員の皆さん一人ひとりに関わる仕事である労務と連携して取り組む必要があります。

次に経理業務で一番大切なことは、会社が安定して利益を出すための管理だと考えています。会社が利益を出すことで『福利厚生の充実』や『賃金制度の見直し』等を通じて、従業員の皆さんへお返しする事が出来ます。そのために売上やコストに関して問題がないか、日々確認を行います。

最後に、事業戦略本部設置目的である【10年後の成長に向ける飛躍・挑戦】の実現に向け、管理部メンバーと上記の仕事に取り組むことにより、メンバー一人ひとりの更なる成長を目指しながら業務を推進します。



## 技術開発室 日浦室長

技術開発室に求められているテーマとして、『セット作業の効率化、オペレーターの育成、フロア一運転への提案』等が挙げられています。これらのテーマを具現化していくためには、長期的な視野を持って今後目指すべき方向、るべき姿を明確にする必要があります。

日本は近年、少子高齢化が叫ばれていますが、弊社においてもセット作業者の人員不足などの影響が出ており、作業者への負担が大きくなっています。このような状況の中、技術の役割としてセット作業の軽減、省人化を早急に進めて行かなければなりません。今まで培ってきたノウハウを活かしていくことも重要ですが、これまでの思考、概念を解き放って、まったく新しい発想でセット作業のあり方を模索していく必要があると考えています。次にオペレーターの育成においては、個々人の成長を基本方針とし、生産性向上につながる人財育成を行なっていくことが必要不可欠となります。そして、その先にフロア一運転へのるべき姿が見えてくるものと思っています。そのためには、オペレーターの育成において、既存の出前教室やスキルアップスクールで実施している学習方法を見直していきます。どんな問題や状況が発生しても、自分やメンバーと協働して、それら課題に自ら取り組み、切り拓いていく実行力を持った人財を育てる必要があります。今後の学習のやり方として、課題解決型を主体とした学習方法に切り替えていきます。ご支援、ご協力の程、よろしくお願い致します。



## 経営企画室 堀口室長

2017年11月1日付で【飛躍・挑戦】というキーワードの下、経営企画室に配属させていただきました。

この部署の業務を推進していく上で、10年後の会社が成長した姿を現実のものにします。会社経営における3資源プラス1として、「ヒト・モノ・カネ」「情報」が挙げられます。会社を成長させようとしたとき、それぞれの経営資源も大きくさせていかねばなりません。例えば売上高を大きくし、適正な利益を確保していくためには、コスト構造の解析をあらゆるデータや角度から精査し、その結果から仕組み改善を実施します。

又、事業拡大という視点では、社内外の情報やデータから戦略を練り、2017年5月に岩出工場の建設を社内提案しました。設備投資を行い生産能力向上と従業員確保に挑戦、本年2月頃より安定稼働を目指して着々と準備を進めているという現状です。

一方で、弊社の掲げる経営方針である「従業員第一」から見た時『人』が最も重要です。従業員の皆さんに働きやすい環境作りはもちろんですが、自分自身を『財』として磨き輝かせるための人財育成も必要であると考えます。今後は、外部講師による研修会や社内勉強会など、リーダーからパート社員まで、それぞれに応じた学びを得る機会を設けたいと考えております。そこから得る学びと気付きが一人一人の成長を促し、会社の成長へと繋がるように推進していきます。

従業員の皆さんと共に成長していける“会社づくり”に経営企画室は挑戦していきます。



# スキルアップスクール 学習道場



山本産業スキルアップスクール

スキルアップスクールは、『個の成長による現場力・組織力の強化』を目的に、充填包装系オペレーター教育の一環として、平成26年10月にスタートしました。現在は、第3期生として4名の方々が学んでいます。研修の基本方針は『心と技を伴った設備に強いオペレーターの育成』です。

スクールで学んだことを活かし、『現場に役に立つものを造りたい』という思いから【贈答作業場入口フォークリフト接触事故防止】について取り組んでいます。

## YSS 3期生の取り組み

紀三井寺工場内において、作業の負担を軽減できることや危険を防止できることなど、実際に現場を見て、作業している方から直接話を聞き、そこから何ができるかを考え、みんなで案を出し話し合い、このテーマに決まりました。

贈答作業場の入口付近は、実際にヒヤリハットの報告が多い場所でもあります。みなさんのがけが無く安心して作業ができるように、自分たちが学んだ知識・技術を活かして、試行錯誤を繰り返し取り組んでいるところです。次号で紹介しますのでご期待ください。



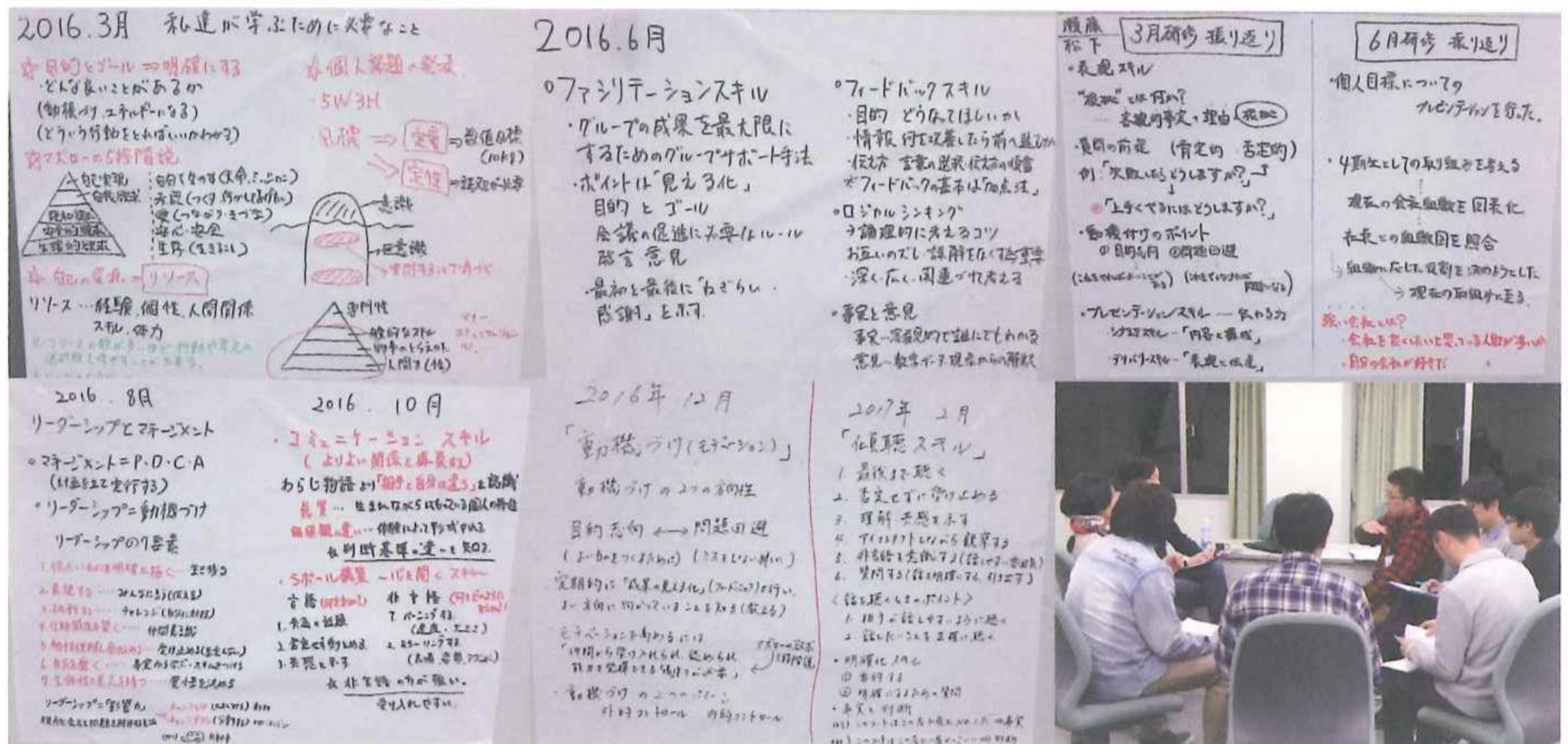
第3期生入校式(平成29年3月6日)

第3期生4名(左から)  
製造第一課:宮所さん、岩野さん  
製造第二課:金子さん、中井さん

## PHP4期生 パワーアップ研修

平成28年3月からスタートしたPHP4期生研修もいよいよ佳境に入ってきました。その間にさまざまことを学んできました。

今回はその内容を研修生自身が振り返り、自分たちの職場でどんなふうに活かそうとしているか、またどんなことに苦労しているのか紹介します。



## 学びの実践

### ○コミュニケーションについて

研修を通じて話の聴き方、伝え方、そのときの大重要なポイントなどを学びました。

今までの自分たちの行動を思い返し、それぞれが自職場で実践しています。例えばメンバーが話しやすいように、まずは受け入れることを意識しています。また、話を聴いている最中、結論を自分で決め付けてしまわないよう、意識して質問し、確認を取りながら理解するように心掛けています。

しかしメンバーが満足いくまでできていなのは自分たちも理解しています。自分の弱点と葛藤しながら改善しようと取り組んでいます。自分たちになりたいリーダー像に向けて日々自分との闘いを行っていきますのでよろしくお願いします。

## 女性ラインリーダー勉強会

平成29年2月~10月(計5回開催)

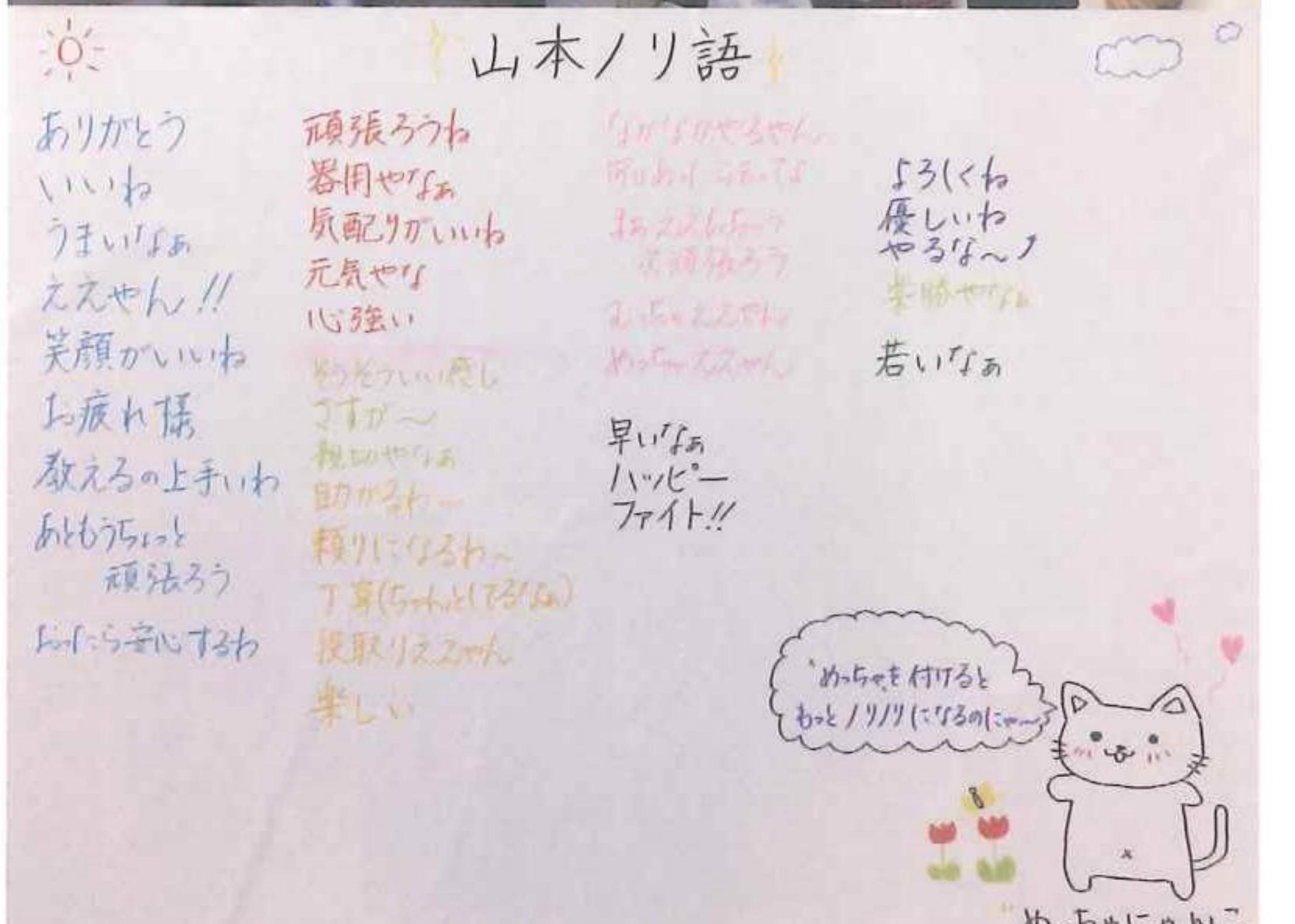
### 参加メンバー

製造第一課:島本さん、楠戸さん、高垣さん  
製造第二課:伊原さん、谷口さん、上坂さん、松村さん  
紀三井寺工場:北川さん、佐藤さん  
教育担当:米田さん、萩原さん

勉強会では毎回、1日の始めに『今日の目的とゴール』を決め、「そのために自分は何をするのか」を意識して取り組みました。

普段あまり交流がなかったメンバーと一緒に学ぶことで、スキル以外にもいろんなことに気付き。知ることが出来る、良い時間を共有できました。

勉強会は終了しましたが、今でも定期的に集まる機会を持ち、共通課題として『みんなが危険予知意識を高めて 怪我なく笑顔で家に帰ってもらえる為に』【実演型KY】と【危険ラインマップ】の作成に取り組んでいます。



### 『ノリ語』とは、使うと相手も自分も気持ちが上がる言葉です!

上坂さんが他の勉強会で学んだことを、「とても良いことだからみんなで共有したい」と提案いただき、勉強会のなかで紹介していました。

そこで「メンバーに掛けてあげたい」と思う言葉を集めて、【山本ノリ語】を作りました。みんなで使って広めていきたいと思います!

## チーム紹介

## 製造第二課 第三グループ 試供品チーム



みんな一人ひとり役割をもって取り組んでいます!  
普段からどこか危ないか、気をつけて作業しています

## ●相互パトロール

この小さな工場の中にも様々な危険等が潜んでいるため、少人数のチームを作り、災害などを防止するために活動を行っています。

パトロールは、配合・洗浄・オペレーター・簡易充填の4つのチームが順番に行っています。

例えば、配合チームがパトロールを行い見つけた問題点は、他3チームと話し合い一緒に改善します。

このように、パトロールと改善活動を約3ヶ月サイクルで取り組んでいます。

チーム毎に違った目線を持ち活動することで、きれいで安全な職場づくりを目指しています。

メンバー自身がパトロールを行っています!  
問題点を残さないようにも気をつけてます!

## 試供品工場って何をしているところ?

試供品工場は、花王工場内で勤務されている方がタイムカードの打刻や更衣室で使用しているところです。

ここでは、お客様が商品を購入する前にお試し品として使っていただく、使いきりの小さな物を生産しています。その他にも、業務用製品(10L・2L・コストコ向け製品)や子供歯磨き、旅行用のお泊りセット(シャンプー・リンス・ボディーソープのミニボトル)等を生産しています。いろんな品種があるのと同じで、材料・製品の受け払い、配合、コンテナの洗浄、充填と作業もたくさんあります。

例えば小さな町工場をイメージしてもらうとわかりやすいと思います。小さな工場の中で、受入→配合→洗浄→充填→出荷までをおこなっています。

相互パトロール		日時	チーム名	パトロール者		
(安全) 品質 3S 人		2017年5月19日	配合	後・井邊・小林		
場所	問題点(写真)	改善内容	対応日時	対応後写真・回答	備考	
1 第二工場 2階		ハンドリフトのスッパーをしていないハンドルを横向けていない	ハンドリフト停止時はハンドルを横向けておくことを再度周知させる。ロックがあるものはロックしておく	6月1日		周知済み
2 第二工場 2階		床のパネルが剥がれている	修理を依頼			花王に依頼改善提案済み
3 第二工場 2階		歯磨きラインの鉄板が剥がれている	修理を依頼			花王に依頼改善提案済み
4 第二工場 1階		ドラムクリッパーにリフトへ固定するチェーンを付ける	チェーンを装着できるようにする	7月21日	改善済	花王に依頼改善提案以前に依頼していましたが再度依頼を行う。
5 洗浄作業場		リフト充電器付近にゴミ箱を置いている	ゴミ箱の設置場所の変更	6月8日		変更済み

## 改善活動 社長賞

技術開発室:日浦さん、山本さん、福地さん、辻井さん  
製作期間:平成28年11月~平成29年5月

## 【段ボール圧延機】

## ●【段ボール圧延機】を造ったきっかけは?

液体洗剤の詰替えパウチ製品が入っている段ボールは、他の製品に比べて中身が潰れないように頑丈に出来ています。そのため贈答品の多い時期には、大量の段ボールを潰す作業がかなりの負担になっていました。

毎日のように段ボールと戦闘苦闘しているメンバーの姿を見て、『みんなの負担を減らしてあげたい』と心を痛めていた北川リーダーは、社長に現場の状態を見てもらい、「なんとかして欲しい!!」と訴えました。

社長から協力の依頼を受けた技術チームは、すぐに現場に出向き、実際の作業を見て聴いて状況を確認し、対策を検討しました。

最初は他社の製品から見合うものがないかと探していましたが、コスト的にも難しく、『それなら自社で造ろう!』と考え、開発に取り掛かりました。



## ●製作にあたり苦労したことは?

段ボールを潰す仕組みを考えるのにかなり苦労しました。

テスト機のイメージが出来るまでは、休みの日も家で模型を作ったりして、潰す方法をみんなで考えました。テスト機が出来てからは、潰れ具合などをラインリーダーと相談しながら改善し進めました。

コスト削減等の都合で試作機全体の製作は業者に依頼しましたが、それ以外の安全面や操作性の向上・安定化改善などは全て自分達で行いました。

試作機の稼働は12月末を予定していましたが、部品の入荷待ちや安全面での対策などもあり、1月26日に試運転となりました。

以降も細かい問題が起きる度にみんなで相談し、改良を重ね、5月から現在の状態で運転を開始しています。



## ●&lt;現場の声&gt;実際に使用した感想は?

技術チームのみなさんが、すぐに現場を見に来て対応してくれたことがとても嬉しかったです。

『力を込めて足で踏み潰す』という作業が減ったので、とても楽になりました。ありがとうございます。

段ボールが潰れた後に、自動で籠に入ってくれるようになると、もっと楽になると思いますので、よろしくお願いします!!

## ●今後の展開

どこでも誰でも安全に使用できるように改良を重ね、2号機を岩出工場に導入していきます。

テスト機



# 地域を盛りあげる活動に、積極的に参加しています！

11/12(日)  
開催

今回は10kmに15名、5kmに1名、2kmに8名、  
計24名のみなさんが参加してくれました！



スタート前には、受付で配られたゼッケンと  
タイムを測るためにチップを靴ヒモに取り付けます



練習不足のメンバーもいましたが、今回も全員無事に10km完走することが出来ました!!



第18回大会も一緒に走ってくれるメンバーを募集します!!

## よさこいクラブ 絆～YMSG～

よさこい祭りは、高知県が発祥の「町おこし」を目的として始まったお祭りです。両手に鳴子と呼ばれる楽器を持って踊るのが特徴で、これが全国に広がっていったのは、高知を訪れていた北海道の学生が、よさこい祭りの魅力に魅せられ、地元で「YOSAKOIソーラン節」を開催したのがきっかけだと言われています。

チーム絆は一緒に  
踊る仲間を  
募集しています

### お問い合わせ

第一課：井谷・高垣  
第二課：大城  
紀三井寺工場：吉岡  
花王事務所：小波 まで



和歌山市では、「和歌山をゲンキにしよう」をコンセプトに2004年から『おどるんや紀州よさこい祭り』が開催されています。その見どころはなんといってもけやきの大舞台!!

いくつものチームがけやき通りを踊りながら練り歩く姿は圧巻です!  
わたし達チーム絆の目標は、そのけやきの舞台で踊ることです。わたし達と一緒に、夢の大舞台を目指しませんか?





# 永年勤続表彰

永年勤続表彰の皆様、おめでとうございます。  
数々のご功績と誠実なご勤務の賜物と  
お喜び申し上げると共に、今後共、後進のご指導に  
一層ご尽力いただけますようお願い申し上げます。

永年勤続  
20年

富田 正人さん  
高城 文男さん  
山下美奈子さん  
磯西 一郎さん  
牛島 るみさん  
佐々木美智子さん

西垣 智史さん  
滝藤千代美さん  
上田かほるさん  
宮本 博基さん  
岩野 緑さん  
佐々木美絵さん

清水 敏弘さん  
今川奈緒美さん  
木村 和子さん  
内藤 兼年さん  
山田 晴美さん

永年勤続  
30年

谷奥 英子さん  
嶋田 勝之さん 岡崎 陽一さん  
脇田 明和さん 高橋 洋之さん  
中居 由美さん 今井きぬ子さん

永年勤続  
10年

西口 和伸さん  
大杉 和男さん  
森 敬記さん  
西岡 秀起さん  
前田 健策さん  
川出 宗孝さん  
宮下 貴志さん  
塚田 典幸さん

田畠喜美夫さん  
保田 優さん  
浜川 雅明さん  
奥畠 幸夫さん  
小柴 孝氏さん  
西井 清春さん  
大河内 誠さん  
星野 茂之さん

吉田 友行さん  
北村 光章さん  
五十川了生さん  
西谷宮氏子さん  
稻井富美子さん  
鳥渕 幸恵さん  
土橋美喜子さん  
原下 弥生さん

中台 珠美さん  
栗田 奈美さん  
宮脇由佳子さん  
中村 路代さん  
峰松 依織さん  
田中 恵美さん

## 私たちのおススメ♪

\*みなさんからのおススメを募集中！詳しくは編集局まで

おススメ  
食べ処



製造第一課兼岩出工場  
田幡真弓さんのおすすめ!!

●雷神ラーメン

岩出工場の近くで見つけた『二郎系ラーメン』です。  
こってりスープ&中太麺と山盛りのもやしを丼の底からすくうようにして混ぜて食べるのが流儀だそうです！

おススメ  
SHOP



製造第二課  
田村貴根さんのおすすめ!!

●パン工房 CLOCK

岩出市にある小さなパン屋さん  
もちもちのベーグルと、可愛いキャラクターパンがおススメです！  
ネット販売もしているそうなのでぜひお試しください！

「パン工房クロック」  
で検索!!



紀三井寺工場  
岩脇敏さんのおすすめ!!

おススメ  
食べ処

## 健康について考えよう

### ～喫煙が及ぼす健康被害について～

近年、健康に対する意識の高まりもあって、世界的に分煙や禁煙の取り組みが広がっています。たばこは個人の嗜好品という考え方がある一方で、吸わない人たちの中には、たばこのにおいや煙が気になるという人も多いでしょう。分煙は、吸う人、吸わない人双方にとって、気持ちよく過ごすためにかけない取り組みであると言えます。山本産業では、受動喫煙対策と、禁煙につながる環境づくりへの取り組みを開始します。これを機会に、健康について見つめ直してみませんか。

### ●禁煙による健康への効果●

- 20分後 … 血圧が正常になる
- 8時間後 … 血液中の酸素濃度が正常になる
- 24時間後 … 心筋梗塞のリスクが減る
- 48時間後 … 味覚、嗅覚が回復し始める
- 2~3ヶ月後 … 環境機能が改善。歩行が楽になる
- 1~9ヶ月後 … 咳、疲労、息切れが半分に減る
- 5年後 … 肺がんのリスクが半分になる
- 10年後 … 肺がんのリスクが非喫煙者と同等になる

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれても、昨年さまざまなことがあったと思います。今年がより良い一年になるよう編集局一同祈念しております。

今号では「挑戦・飛躍」と掲げたスローガンに向かって会社で現在取り組んでいることや、今年取り組もうとしていることを読者の皆さまに少しでも紹介できればと思い、作成しました。

最後となりますが、発行にご協力いただいた関係者の皆さまには厚く御礼申し上げます。

編集局長 山本純久



### 編集後記